



平成28年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年3月4日

上場会社名 株式会社アイル

上場取引所 東

コード番号 3854 URL <http://www.ill.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小倉 直子 TEL 06-4798-1170

四半期報告書提出予定日 平成28年3月11日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年7月期第2四半期の連結業績（平成27年8月1日～平成28年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年7月期第2四半期	3,624	11.9	129	0.5	138	2.0	133	79.1
27年7月期第2四半期	3,239	11.9	129	△18.8	135	△17.9	74	0.5

(注) 包括利益 28年7月期第2四半期 139百万円 (64.2%) 27年7月期第2四半期 85百万円 (14.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年7月期第2四半期	21.35	21.34
27年7月期第2四半期	11.95	11.92

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年7月期第2四半期	4,143	1,893	45.7
27年7月期	3,887	1,847	47.5

(参考) 自己資本 28年7月期第2四半期 1,892百万円 27年7月期 1,846百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年7月期	ー	0.00	ー	15.00	15.00
28年7月期	ー	0.00			
28年7月期(予想)			ー	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年7月期の連結業績予想（平成27年8月1日～平成28年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	13.7	325	0.1	339	△3.2	258	101.9	41.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年7月期2Q	6,255,714株	27年7月期	6,256,000株
② 期末自己株式数	28年7月期2Q	－株	27年7月期	286株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年7月期2Q	6,255,714株	27年7月期2Q	6,244,800株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要素によりこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年8月1日～平成28年1月31日)におけるわが国経済は、中国やアジア新興諸国の景気の下振れ等による海外経済不安はあるものの、国内経済においては、雇用、所得環境の改善も続いており、緩やかではありますが回復基調は続いております。

当社グループが属する情報サービス業界においても、企業業績の改善傾向もあり、ソフトウェアに対する投資も緩やかな増加傾向にあります。しかしながら、現在のソフトウェア投資には、従来の業務効率の改善はもちろんのこと、販売力及び競争力強化を含めた、企業業績の向上を実現する付加価値の高い提案が一層求められております。

このような状況のもと、当社グループは、ITの有効活用が必要な中堅・中小企業顧客の経営課題を解決するための商材を「リアル」と「Web」の両面から開発・提案し、顧客の企業力強化を図ることを「CROSS-OVER シナジー」戦略とし取り組んでまいりました。

「CROSS-OVER シナジー」戦略は、当社グループが提唱してきた独自の提案スタイルで、「リアル」と「Web」それぞれの商材を複合的に提案することで、顧客の業務効率と販売力強化を実現するものであり、当社グループにとって商談時の競合力を強化するだけでなく、顧客満足度も向上させるものであります。この戦略効果により、当社グループが重視するストック型ビジネス商材の販売実績が大きく伸長し、利益体質の強化が図られております。

販売実績につきましては、「リアル」面では、主力のパッケージソフトウェア「アラジンオフィス」の商品力の強化を、業種別に継続して進め、販売面でもパートナー企業との連携に加え、東京、大阪、名古屋において「アラジンオフィス」の業種別セミナー及び展示会を開催し、豊富な業種別の導入事例をもとに顧客毎に最適なシステム活用方法をご提案させていただくことで、販売実績も順調に推移しました。「Web」面では、複数ネットショップ一元管理ソフトである「CROSS MALL」について、新たなショッピングモールとの連携開発を継続して取り組み、当四半期では、イーベイ・ジャパン株式会社が提供するインターネットショッピング・オークションサイト「eBay」との連携をはじめ、複数モールとの連携機能強化を行いました。既存の顧客から機能面における要望を収集し、迅速に新機能として反映させることで、商品力を向上させ販売実績を伸ばしました。また、ネットショップと実店舗のポイント・顧客一元管理ソフトである「CROSS POINT」は、低コストで購買履歴の把握までも可能にし、スマートフォンをポイントカードとして利用できる機能等を開発したことも評価され、継続して販売実績を伸ばしております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高3,624,075千円(前年同期比11.9%増)、営業利益129,701千円(前年同期比0.5%増)、経常利益138,252千円(前年同期比2.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益133,589千円(前年同期比79.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べて255,923千円増加し、4,143,599千円となりました。その増加の主な内容は、受取手形及び売掛金204,575千円、商品17,597千円、有形固定資産10,263千円、のれん14,162千円等が減少したものの、現金及び預金277,640千円、仕掛品100,745千円等が増加したことによります。

また、負債合計は、前連結会計年度末と比べて209,966千円増加し、2,250,424千円となりました。その増加の主な内容は、買掛金33,018千円、1年内返済予定の長期借入金20,000千円、未払法人税等31,397千円等が減少したものの、短期借入金400,000千円、製品保証引当金12,441千円、退職給付に係る負債31,286千円、役員退職慰労引当金19,497千円等が増加したことによります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて45,956千円増加し、1,893,175千円となっております。その増加の主な内容は、剰余金の配当93,835千円等による減少があるものの、親会社株主に帰属する四半期純利益133,589千円等により増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、概ね当社グループの予想範囲内にて推移しており、平成28年7月期通期業績予想につきまして、変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
重要な子会社の異動はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項（4）、連結会計基準第44－5項（4）及び事業分離等会計基準第57－4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	851,094	1,128,735
受取手形及び売掛金	1,161,295	956,720
商品	149,298	131,701
仕掛品	493,241	593,986
繰延税金資産	84,010	81,584
その他	48,767	56,076
貸倒引当金	△7,114	△3,809
流動資産合計	2,780,594	2,944,996
固定資産		
有形固定資産	97,010	86,746
無形固定資産		
のれん	28,325	14,162
その他	505,991	513,878
無形固定資産合計	534,317	528,041
投資その他の資産		
繰延税金資産	162,882	172,339
その他	324,837	423,481
貸倒引当金	△11,966	△12,005
投資その他の資産合計	475,754	583,815
固定資産合計	1,107,081	1,198,603
資産合計	3,887,676	4,143,599
負債の部		
流動負債		
買掛金	281,534	248,516
短期借入金	—	400,000
1年内返済予定の長期借入金	40,000	20,000
未払法人税等	133,468	102,070
賞与引当金	31,500	31,500
製品保証引当金	22,319	34,760
本社移転損失引当金	78,674	78,674
その他	904,665	735,819
流動負債合計	1,492,161	1,651,340
固定負債		
退職給付に係る負債	474,681	505,967
役員退職慰労引当金	63,088	82,585
その他	10,525	10,529
固定負債合計	548,296	599,083
負債合計	2,040,457	2,250,424

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	353,887	353,887
資本剰余金	318,887	318,887
利益剰余金	1,190,591	1,230,266
自己株式	△78	—
株主資本合計	1,863,288	1,903,041
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△16,491	△10,288
その他の包括利益累計額合計	△16,491	△10,288
新株予約権	422	422
純資産合計	1,847,219	1,893,175
負債純資産合計	3,887,676	4,143,599

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年1月31日)
売上高	3,239,913	3,624,075
売上原価	1,966,462	2,284,039
売上総利益	1,273,451	1,340,035
販売費及び一般管理費	1,144,415	1,210,333
営業利益	129,035	129,701
営業外収益		
受取手数料	7,137	7,862
その他	588	1,492
営業外収益合計	7,725	9,355
営業外費用		
支払利息	1,196	804
その他	5	—
営業外費用合計	1,202	804
経常利益	135,558	138,252
特別利益		
移転補償金	—	80,550
特別利益合計	—	80,550
特別損失		
固定資産除却損	4	27
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	25	—
特別損失合計	29	27
税金等調整前四半期純利益	135,528	218,776
法人税、住民税及び事業税	44,752	95,163
法人税等調整額	16,181	△9,976
法人税等合計	60,934	85,186
四半期純利益	74,594	133,589
親会社株主に帰属する四半期純利益	74,594	133,589

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年1月31日)
四半期純利益	74,594	133,589
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	10,534	6,202
その他の包括利益合計	10,534	6,202
四半期包括利益	85,129	139,791
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,129	139,791
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。